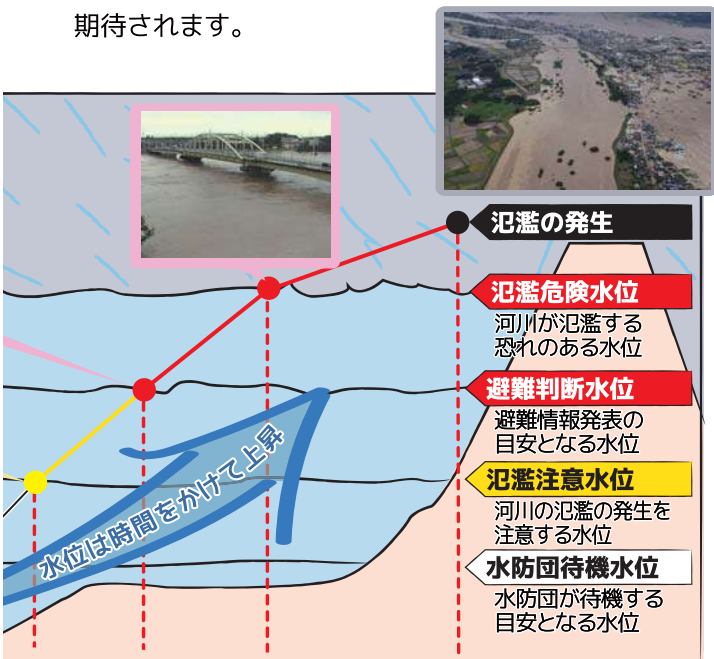
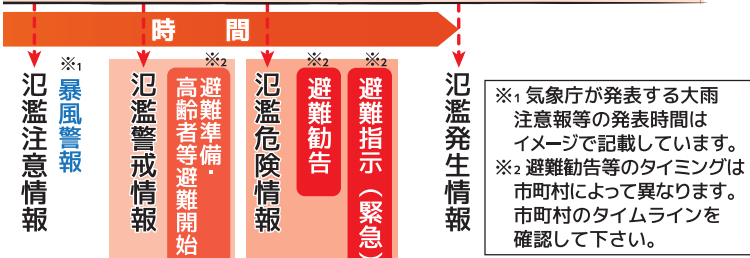


インってなあに？

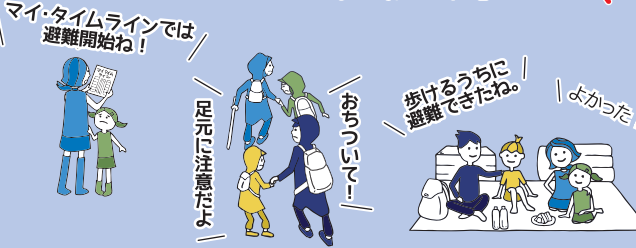
事前に考えて作っておくと、いざという時に慌てずに行動することが出来るので、逃げ遅れを防ぐ効果が期待されます。



- 氾濫の発生**
- 氾濫危険水位**
河川が氾濫する恐れのある水位
- 避難判断水位**
避難情報発表の目安となる水位
- 氾濫注意水位**
河川の氾濫の発生を注意する水位
- 水防団待機水位**
水防団が待機する目安となる水位



警戒レベル3 警戒レベル4 **全員避難**



「逃げキッド」のダウンロードはこちらから
http://www.river.or.jp/jigyo/my-timeline_download.html

「逃げキッド」利活用事例

関東・東北豪雨を契機として、鬼怒川流域で始まった、「みんなでマイ・タイムラインプロジェクト」。今、逃げキッドを活用して、全国へと広がっています。

町内会などの住民防災講習会で



自治体の住民向け防災イベントで



地域や自治体の防災研修で



学校の防災教育の場で



作成者の声

- 関東・東北豪雨の時にマイ・タイムラインがあったら良かった…
- みんなと話し合っておくことが大切と感じました
- 避難の準備やタイミングを考えることが出来た

問い合わせ先

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
国土交通省
 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室
 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 電話 03-5253-8111 (代表)

(2019.5)

逃げキッドを使って

マイ・タイムライン

をつくろう！



自分のいのちは、自分で守る

身の回りの川の氾濫に対するリスクを知ろう

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインは、河川の氾濫が起きそうな時に、余裕をもって逃げるために事前に考えておく、ひとりひとりの生活に合ったオリジナルの避難行動計画です。

台風の接近・・・(3日前)

川の水位の変化

直撃コースへ・・・

河川の氾濫は、時間をかけて発生します 余裕をもって準備をしましょう

洪水時に得られる情報

マイ・タイムラインでの行動

この台風の上陸するのかな？

台風情報です、

警戒レベル1

警戒レベル2

川の水位をチェックしておくよ！

避難所はここだね！

マイ・タイムラインでは持ち物を確認することにしたわね

雨がもうないから今のうちに病院に行かない！

マイ・タイムラインでは避難開始ね！

足元に注意した！

おっついてー！

歩けるうちに避難できたね。

よかった！

マイ・タイムライン検討ツール 逃げキッド

「逃げキッド」は、マイ・タイムラインを作るお手伝いをするための入門的なツールです。このキッドは、3つのステップで構成されており、それぞれに「知る」「気づく」「考える」の要素をとりいれて、理解しやすくまとめてあります。川が氾濫するまでの一連の流れを理解し、発信される情報の種類や入手方法、使い方をすることで、どのタイミングでどのような準備をしておくかを考え、整理することができます。

Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part1 「逃げキッド」ってなあに？



STEP1 あなたの水害リスクを知ろう!

各市区町村が作成している「洪水ハザードマップ」を確認して、自分が住んでいるところのリスクを調べましょう。「マイ・タイムライン作成のためのチェックシート」で、あなたの家の状況を整理しましょう。

逃げキッド マイ・タイムライン作成のためのチェックシート

洪水浸水想定区域図でチェック

あなたの住んでいる場所の浸水深は? m

あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は? 時間

あなたの住んでいる場所は家屋倒壊等危険想定区域ですか? はい いいえ

国土交通省ホームページ 浸水予測 <https://suboumap.esi.go.jp/>

家庭の状況チェック

車 有 ()

ペット 有 ()

持病薬 有 ()

避難に支援が必要な人(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦) 有 ()

避難先のチェック

避難する場所 (移動時間: 約 分)

避難する場所 (移動時間: 約 分)

避難する場所 (移動時間: 約 分)

説明動画を見れば、自分で簡単にマイ・タイムラインをつくれるよ!

Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part2 リスクを知ろう

水害リスクをチェック

- 「洪水ハザードマップ」では、水害リスクと避難に必要な情報を確認できます。市区町村の窓口か、ホームページから閲覧・入手できるほか、「ハザードマップポータルサイト」から調べすることもできます。
- ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

家庭の状況をチェック

水害と避難に関わる、自分の状況を確認して、チェックシートに書き込みましょう。

避難先をチェック

洪水ハザードマップなどで、自分が避難する先を確認しましょう。近くの避難所が、水害時にも安全とは限らないことに注意が必要です。

ポイント! 洪水ハザードマップで、自宅や自分が良く行く場所を見てみましょう。その土地の水害リスクや避難先・経路を確認することができます。

STEP2 タイムラインの考え方を知らう!

河川の氾濫は、地震と違って徐々に危険が増えてくる、ということを確認します。「資料1」で、川が氾濫するまでにどのような状況があり、どのような経過をたどるのかを学びましょう。



Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part3 タイムラインの考え方を知らう(1)

時間の経過に従って、台風、雨、川の水位と、注意すべき情報も増えていきます。時々刻々と変化していく状況に対して、必要な情報をどこから入手するか、確認をしておきましょう。

台風の動きを調べる

テレビの天気予報や、パソコン、スマートフォンなどで、気象庁のホームページにアクセスすれば、台風の位置や強さ、今後の台風の進路や暴風域などを確認できます。

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

雨の様子を調べる

パソコン、スマートフォンなどで、「川の防災情報」または気象庁のホームページにアクセスするか、NHK総合テレビのデータ放送(dボタン)を見ると、雨に関する警報等や雨量観測所のリアルタイム情報、レーダ雨量(XRAIN)情報を見ることができます。

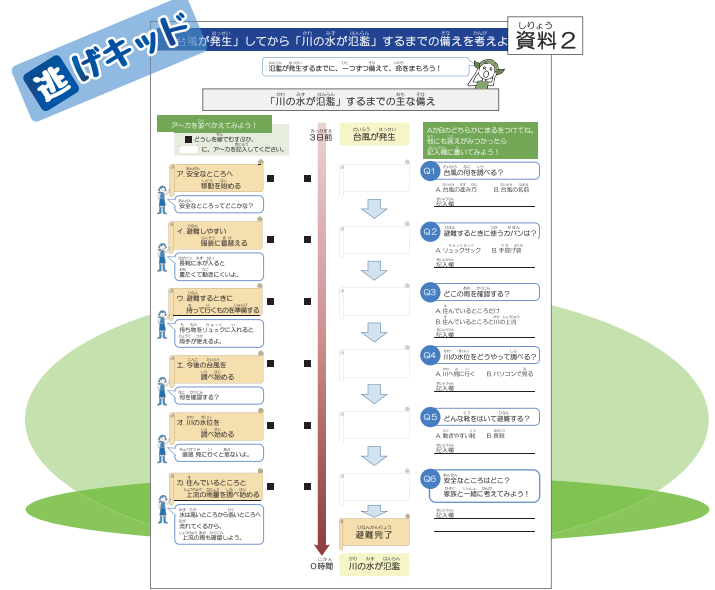
川の防災情報 <https://www.river.go.jp>

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jp>

ポイント! 地震災害と違って、洪水は災害が発生するまでに時間があるので、命を守るために準備しておくことができます。

STEP3 マイ・タイムラインをつくらう・つかおう!

川が氾濫するまでの時間に、自分がどのような流れで準備をするかを考えます。ここでは、行動の並べかえやクイズをしながら、自分が余裕をもって、慌てずに行動できるような順番を考えましょう。



Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part4 タイムラインの考え方を知らう(2)

川の水位や様子を調べる

パソコン、スマートフォンなどで、「川の防災情報」ホームページや、その川を管理している河川事務所等のホームページにアクセスすると、川の水位のリアルタイム情報、川の洪水予報、ライブ映像などを確認できます。



川の防災情報 <https://www.river.go.jp>

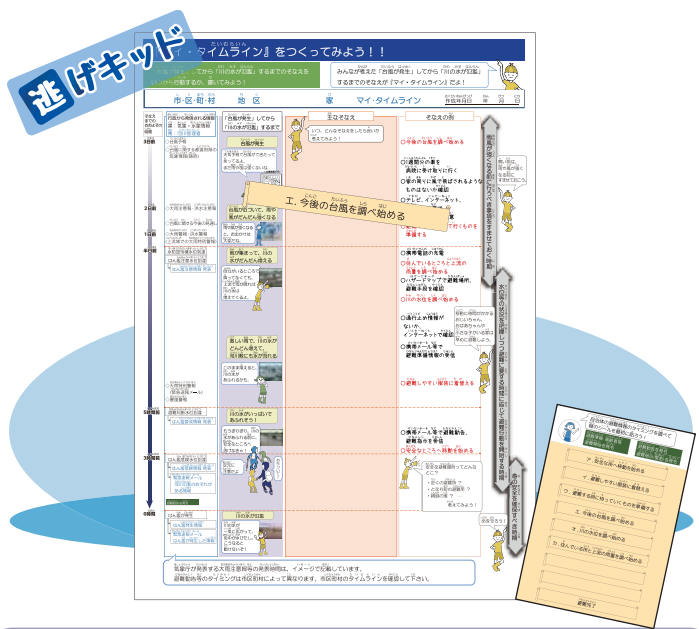
水位・雨量の状況調べる

CCTVカメラのリアルタイム映像を見る

ポイント! 備えの順番には、これが絶対!という正解はありません。自分の状況に合った順番を、自分で考えておくことが大切です。

STEP3 マイ・タイムラインをつくらう・つかおう!

ステップ2で並べた防災行動を、時間の経過を考えながら並べて、マイ・タイムラインを完成させるのがステップ3です。行政から発表される気象情報や避難情報、川の水位などをもとに、どのタイミングで、どの防災行動をとるのかを考えて、自分だけのタイムラインを作りましょう。



Youtube 逃げキッド使い方ガイド Part5 マイ・タイムラインを作ろう、使おう

基本的な行動だけではなく、自分で必要と思う準備を加えていくことで、オリジナルのタイムラインが出来上がります。

ポイント! 完成したら、いつでも見える所に貼っておきましょう!

マイ・タイムライン使用時の心得

河川の氾濫はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません・・・

- 心得1 あくまで行動の目安として認識する。
- 心得2 気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- 心得3 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

マイ・タイムラインを見直そう!

マイ・タイムラインは、一度作ったら終わり、というものではありません。まち歩きをして避難路を再確認したり、ご近所の方と相談したり、ご自身の生活に合わせて見直していくことが大切です。